

乳幼児やその保護者に貴重な時間と空間を提供

## 「プレおはなしひろば」



▲ゆうきが丘在住の図書ボランティア  
野口さん 比嘉さん 高貝さん

おはなし会「プレおはなしひろば」は、平成11年から毎月1回、ゆうきが丘自治会集会所で開催されています。「プレおはなしひろば」では年齢的に図書館やその他のおはなし会に参加しにくい乳幼児などを対象に、町立図書館からの絵本(約200冊)をその場において、自由に手に取れるようにしながら、読み聞かせ、手遊びなどが行われています。今回は、「プレおはなしひろば」を通して保護者や乳幼児に貴重な時間と空間を提供している、ゆうきが丘在住の町立図書館の図書ボランティア3名の方にお話を伺いました。

## 今月の輝ける星

かかる幼いうちからでも本に接する機会を提供したいという思いから活動されています。また、「プレおはなしひろば」の活動は、特に新しい住宅地などでは孤立しがちな育児中の保護者の方々のネットワーク作りとしても、重要な役割を担っています。

代表の野口希さんは、「乳幼児が対象の活動なので、時間に縛られずに、ゆったりのんびりとした活動を心がけています。最近は、ゆうきが丘以外からの参加者も増えてきていて、こういった機会が親にも子どもにも求められていると感じます。今後については求められるうちは、この活動を続けていきたいと考えています。育児中のお父さんお母さんも息抜きのもりで、参加してもらえればいいですね。」と話をしてくれました。



▲「プレおはなしひろば」の様子  
「プレおはなしひろば」の実施日は毎月の図書館のページで案内しています

## はじまります! 総合型地域スポーツクラブ!

国の施策として文部科学省は、「スポーツ振興基本計画」を示しました。市町村で少なくとも1つの総合型地域スポーツクラブを育成することを目標としています。これを受けて町では、体育指導委員・体育協会に協力を要請。平成19年11月、準備委員会が発足し、小委員会で議論を重ね、クラブ理念が確認されました。

### かみのかわまち総合型地域スポーツクラブ 「いきいきクラブ上三川」理念

50年・100年後の、わが町「上三川」の将来像を思い浮かべたとき

- そこには、安心・安全に、「誰もが」「その人のレベルに応じ」「いろいろなスポーツ・文化に」生涯親しむステージが提供されている。【生涯スポーツ・文化環境の充実】
- そこには、青少年の健全なる育成と地域住民の明るく健康で連帯感あふれる「人づくり」「地域づくり」「生きがいくくり」に貢献している人がいる。【社会貢献の充実】
- そこには、「多くの時間、多くの場所で、多くの人が」とともに語り合える地域社会がある。【地域コミュニティの充実】

以上3つの高い理念を掲げ、その実現に向けてクラブを設立し、育てていきます。

### ☆クラブ運営資金の源は会員から……

自主運営が基本となることから、年会費と参加費・その他で賄うこととなります。この点については、住民一人ひとりのご理解を賜り会員としてご加入いただくことを切望するところです。

- 会費とは……クラブの運営や事業を展開するために徴収するお金
- 参加費とは…参加者がプログラムに参加するために徴収するお金
- その他……補助金・助成金・業務受託・寄付金等の収入

☆次回は、各スクールの紹介をします。



バドミントンを楽しむ会

▼問い合わせ先=体育センター ☎(56)7328



この印刷物は古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用しています。